

## 特記仕様書

受注者は、下記の要件を満たすこと

### 1 構成内容

- 1-1 人工呼吸器 2 式
- 1-1-1 呼気弁セット 2 式
- 1-1-2 専用架台 2 式
- 1-1-3 耐圧ホース 2 式
- 1-1-4 加温加湿器 2 式

### 2 仕様内容

(1) 人工呼吸器は以下の要件を満たすこと。

- 1-1 機器本体の防水性はクラス IPX4 以上であること。
- 1-2 本体の非常用バッテリーの運転可能時間はフル充電時においての通常状態で約 4 時間であること。
- 1-3 ブロフは本体内蔵であること。高圧酸素接続時は搬送中も21～100%の酸素設定が可能であり、低酸素駆動も選択可能であること。
- 1-4 人工呼吸器本体の重量は6.5kg以下、外寸は310mm×240mm×210mm（取手含まず）以下であること。
- 1-5 タッチ操作が可能な8.4インチ以上のカラー液晶ディスプレイを有していること。
- 1-6 フロートリガ方式であること。
- 1-7 日本語表示であること。
- 1-8 非侵襲的陽圧換気モードは標準仕様で(S)CMV+、SIMV+、PCV+、P-SIMV+、SPONT、ASVを備えていること。
- 1-9 呼気圧は5～60hPaの範囲で設定できること。
- 1-10 呼吸回数は(S)CMV+、PCV+：4～80回/分、P-SIMV+：5～80回/分、SIMV+：1～80回/分の範囲で設定できること。
- 1-11 呼気トリガは5～80%の範囲で設定できること。
- 1-12 アラーム設定は、呼気分時換気量上限/下限、気道内圧上限/下限、総呼吸回数上限/下限、無呼吸、一回換気量上限/下限の項目を有していること。
- 1-13 アラーム音量は重要度に応じてアラーム音及び色分けされ日本語で表示されること。

14-1 モニタリング項目は、ピーク圧、平均気道内圧、PEEP/CPAP、呼気/呼気フロー、呼気/呼気一回換気量、VTE NIV、分時換気量、自発換気量、MV NIV、自発MV NIV、リーク率、呼気/呼気時間、I : E比、総呼吸回数、自発呼吸回数、酸素濃度、AutoPEEP、コンプライアンス、呼気気道抵抗、呼気時定数等の実測値表示機能を有すること。

15-1 専用架台を有すること。

### 3 その他

薬機法医療用具として了承済みの装置であること。